

宮田小学校建替え事業に関する地域説明会について

以下のとおり、地域説明会を開催しました。

1 日 時 令和6年11月30日(土)10時00分から11時00分

2 会 場 市川駅南公民館 3階 視聴覚室

3 出席者 28名

4 説明の概要

宮田小学校の建替えにあたり、基本設計の概要について、以下のとおり説明しました。

(1)基本構想・基本計画の振り返り

- ①学校づくりのコンセプトについて
- ②これからの時代に求められる学校づくりに係る施設整備について

(2)基本設計の概要について

- ①校舎の配置については、敷地南側配置とする。
- ②建替スケジュールについて、令和9年1月に新校舎新築工事の着手し、令和11年2～3月に完成予定(※今後の検討により、前後する可能性を説明)
- ③平面プラン案の説明
(普通教室や特別教室等の全体配置計画、ふれあい館や保育クラブとのセキュリティ、その他プランにおける配慮項目等)

5 意見等

(1)平面プランについて

質問の要旨	市の回答
放課後保育クラブと地域ふれあい館が外部階段及びエレベーターから利用することになっているが、知らない大人が保育クラブに入れてしまうのか。	動線に配慮した計画を検討していきます。
地域によって教育の格差があってはならない。学校ごとにあるものとなないものがあるのは格差である。そうならないように進めるべき。	参考にさせていただきます。
現プランでは1学年3クラスとなっているが、30人教室への対応など、今後の教室の増減には簡単に対応できるプランとなっているか。	今後の人口増減等と考慮し、現状16クラスのところ18クラスを計画し、将来的なクラス増に配慮した教室数を計画しています。 30人教室等、今後の国の動向等に出来るだけ柔軟な対応が可能な計画となるよう構造等を検討していきます。
宮田小ストリートは一般開放されるのか。	一般開放はしない計画です。
新校舎完成後の出入口は西側正門のみか。	東側の通用門も利用出来るよう計画しています。

(2)プールについて

質問の要旨	市の回答
今後のプール学習はどうなるのか。	近隣の民間施設を利用する予定です。
民間のプール施設までの送迎は誰が行うのか。どこのプール施設を利用する予定か。	教員の引率の元、徒歩での利用を想定しています。市川駅北口の徒歩圏内の施設を利用予定です。
プールはビオトープがある部分に作ることは出来ないのか。	夏の限られた期間のみ使用するプールにおける学校運営上の適正配置と教職員の負担の観点から、プールは計画しないこととしています。

(3)工事について

質問の要旨	市の回答
工事中、児童は既存校舎で授業を受けるのか。	そのとおりです。
現状の工事スケジュール案が遅延する可能性はあるか。	建設業における働き方改革や実施設計の進捗によって工事スケジュールが遅延する可能性があります。
工事中、昼休み等の休み時間の時に児童が運動できるような場所の確保をお願いしたい。	既存校舎屋上の活用等を検討していきます。
工事中の通学出入口が東側に限定されることから、周辺における狭い道路を通学する児童が増える。当該道路は車両通行も多いことから、通学路である旨の標示等、注意喚起を行ってほしい。	今後の計画の中で配慮していきます。
工事中の通学出入口について、西側正門を児童が通れるように出来ないか。	通学時間帯の通行対応等、安全性や利便性に配慮し、検討していきます。

(4)校庭について

質問の要旨	市の回答
遊具が少ないが、削減されるということか。	現時点では学校運営上最低限必要なものを配置しています。今後の調整の中で必要な遊具を検討していきます。
校庭の材質は。	近隣への砂ぼこり対応、費用対効果等を考慮し、今後の設計の中で決定していきます。

(5)特別教室棟の敷地について

質問の要旨	市の回答
渡り廊下から先にあるもう一つの校舎(飛び地)のところはどうなるのか。	特別教室が配置されている特別教室棟であり、解体を予定しています。

(6)今後の意見聴取会について

質問の要旨	市の回答
今後の説明会があるのであればぜひ案内をいただきたい。	今後の進捗により、適宜説明を行うよう配慮します。